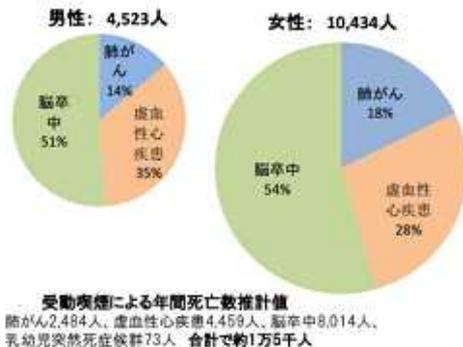






# 「受動喫煙防止条例を都に求める意見書」(自民案) 客席100㎡以下飲食店=喫煙可の政府案前提であり反対

**受動喫煙で15000人が死亡(厚労省)**  
厚生労働省研究班の調査によると、非喫煙者で、家族や職場の同僚が喫煙している場合、受動喫煙が原因で死亡する人は、年間1万5,000人と推計。これまで、受動喫煙は、肺がんや心筋梗塞などに因果関係があるとされてきましたが、前回調査以降、脳卒中やSIDS(乳幼児突然死症候群)にも因果関係があるとされたため、大幅に増えたとしています。



厚労省は「客席100㎡以下喫煙可」とするなど店舗面積基準で喫煙を可能にする案を示していますが、意見書はそうした動向や業界の意見を踏まえて条例制定を行うよう求めています。しかしWHOガイドラインは「すべての屋内の職場とすべての公衆の集まる場所は禁煙でなければならない」とつたててい

ます。2016年厚労省の研究は、受動喫煙による死亡は、少なくとも1万5千人と推計。飲食店の全面禁煙で「客足が落ちる」ことへの懸念が言われますが、WHOが実施した国際調査は、レストランやバーを法律で全面禁煙としても、減収はないとしています。愛知県や大阪府が「全面禁煙に踏み切った飲食店」対象に行なった調査でも「売り上げはほとんど変わらぬ」との結果、健康をまもるために、たばこ規制枠組条約批准国・五輪開催国としても、受動喫煙対策の抜本的強化は急務。受動喫煙防止のための厳格な条例制定を行うべきで意見書提出に反対しました。

## 南千住おもてなしサロンが閉鎖型喫煙所に

南千住のドナウ広場の「おもてなしサロン」が閉鎖型でトルネックスの高性能プラスチック集塵脱臭装置(172万円)を設置した「閉鎖型喫煙所」になります。扉の開閉も工夫し、煙が外に漏れないように風を送るようにするとか。受動喫煙対策がこれで本当に大丈夫?! 行き来が多い駅前には完全禁煙すべきではないでしょうか。



区内でも、不特定多数が集まったり通行する場所に喫煙ができる箇所が少なくありません。よく話題になるのがJR日暮里駅南口や町屋駅前などです。やはり受動喫煙を無くすために完全禁煙の取り組みが必要ではないでしょうか。



## 4月7日(土)「シダレザクラ祭り」です

今年もサクラの季節がやってきました。区内各地のサクラにちなんだ催しをご紹介します。

### 尾久の原公園 シダレザクラ祭り

4月7日(土) 10時から午後3時まで(雨天 8日)



ステージショー  
区内商店街による模擬店  
交流都市の物産展  
草花の即売会  
さくら投句会  
子ども向けゲーム  
尾久の原スプリングフェスタも同時開催  
ご近所でもありぜひお出かけ下さい。

### 冠新道さくらまつり

3月25日(日) 11時から午後4時  
三河島水再生センター さくら鑑賞会  
4月7日(土) 10時から午後3時 (雨天決行)  
サクラの観賞と水処理施設などの見学もあります  
荒川公園のお花見会場  
3月23日(金)~4月8日(日)

時間は午後9時まで (カラオケ、楽器、火気使用はご遠慮下さい。)

## 今週のデータ 公文書改ざんなど犯罪行為へ怒り! 安倍内閣支持が急落し30%台へ...

犯罪行為である「公文書改ざん」が一気に浮上。その一方で、安倍内閣の支持は、一気に急降下。当然と言えば当然です。しかも注目すべきは、今回の「公文書改ざん」の責任問題では、麻生財務相より、安倍首相に責任があるという方が多く8割に達しています。共産党の小池参院議員の「なぜ昭恵夫人の名前が出てくるのか」との質問に理財局長は「総理夫人だから」とはつきり答弁しました。

## 報道機関の世論調査結果

	内閣	
	支持率	不支持率
共同通信	38.7% (48.1)	48.2% (39.0)
朝日新聞	31% (44)	48% (37)
毎日新聞	33% (45)	47% (32)
N N N	30.3% (44.0)	53.0% (37.3)

※NNNは16~18日、それ以外は17~18日の調査。( )内は前回調査

言っことは、その疑惑解明は日本の民主主義の根本問題ではないでしょうか。